



学校だより

令和4年5月31日
横浜市立南本宿小学校
校長 鈴木 亘世
No. 556

「水無月」って水が^な無い月？

副校長 島田 靖之

はじめまして、今年度より副校長として異動してまいりました、島田靖之（しまだ やすゆき）です。身長が高いので、子どもたちから「身長何センチ？」とよく聞かれます。校舎内で、目立つと思いますが、よろしくお願ひいたします。

早いもので、今年度が2か月経ちました。6月と聞いて、何を思い浮かべますか？「あじさい」「夏至」「衣替え」「梅雨」「プール開き」・・・など様々なものが浮かびます。私は、「梅雨」を思い浮かべ、あじさいの葉にかたつむりが付いている姿を連想します。6月は、何となく雨や水滴など「水」のイメージがあります。

ところで、6月は旧暦で「水無月」と言われます。「水」をイメージした6月なのに、なぜこのような漢字を使うのかを調べてみると、「無」は「ない」ではなく、連体助詞として「の」に読み替えるということでした。つまり、「水のない月」ではなく「水の月」となります。なるほどと理解できました。また、6月は、田植えの時期であり、田に水を引く「水張月」「水月」などが語源ともいわれています。今月は、代かき、田植えと「水張月」らしい活動が予定されています。子どもたちの学びの場にお力添えをいただければと思います。

さて、今年の夏はせっかちなのか、5月下旬から例年より高い気温の日が続いております。そんな中でも、子どもたちは休み時間になると外に飛び出していき、汗びっしょりになりながら遊んでいます。プール開きが待ち遠しいというような声も聞こえてきます。教室に戻ってきた子どもたちは、汗を拭きながら水分補給し、一仕事（一遊び）終えたというさわやかな顔をしています。

まだまだ、夏の入り口に差し掛かったばかり。「水の月」として、「水分」「水泳」など様々な「水」に気を付け、活動を進めてまいります。ご家庭でも、水筒の持参や帽子の着用などご協力をいただければありがたいです。

最後になりますが、先日は多数の保護者の方に授業参観・懇談会にご参会いただきありがとうございました。久しぶりに制限のない中での開催となりました。多数の方に来校いただいたので、教室の中が多少見にくいところもあったと思います。保護者の皆様には、譲り合い、静かな学習環境づくりにご協力をありがとうございました。少し緊張したおももちの子もいましたが、がんばりが見られました。24日（土）には、土曜参観が予定されています。子どもたちの様子をご覧いただければと思います。

今後とも、本校の教育活動にご理解・ご協力をお願いいたします。

◆スクールカウンセラーの6月予定について◆

スクールカウンセラー・小川みなみ先生の6月の来校予定は以下のようになっています。ご相談のある方は副校長・児童支援専任までご連絡ください。

<来校予定日> 6月1日(木)全日 8日(木)午前 15日(木)午後 20日(火)午前

